

ART SUPPORTER

商品企画プロセスワークショップ@沖縄
with HUMORABO

沖縄での今後の芸術活動について考える事例報告&ディスカッション

福祉を魅力に変える “ユーモラ”ってなんだ??

福祉を真ん中に考えると、社会はもっと楽しくなる。と、HUMORABOは考える。
ここでは“誰しものが幸せに楽しく生きるためのヒント”を「ユーモラ」と呼びます。
「ユーモラ」は、HUMAN(ヒューマン/ひと)とHUMOR(ユーモア/おかしさ)から
生まれた造語。「ユーモラ」な視点を持てば、もっと楽しい社会が見えてくる!?
この共通言語を使って楽しい未来を一緒に想像しよう!

会場 / 日程

OKINAWA
沖縄
おきみゅー

2020

12/16(水) - 17(木)
WED - THU

会場 | 沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー) 美術館講座室
沖縄県那覇市おもろまち3-1-1
TEL | 098-941-8200



開催概要

時間 | 10:30 - 16:30 (受付 10:00 開始 / 2日目は 16:00 終了)

対象 | 福祉関係者、自治体関係者、中間支援団体、小売店関係者
障害のある人たちの表現に興味のある方など

参加費 | 無料 定員 | 30人

商品を届け、
拡げ、
広げるための
ヒント

商品企画プロセスワークショップ@沖縄 with HUMORABO

昨年12月に沖縄県で開催した「アートサポーター養成講座(基礎編)」に引き続き今回は、厚生労働省障害者芸術文化活動支援専門官の大塚千枝氏、沖縄県で長年障害のある方の表現活動に携わられている朝妻彰氏を招き、沖縄県での障害のある人たちの芸術活動の今後について学び合う講座と、障害のある人たちの表現作品から商品企画を関東や東北地方で実践されている、「HUMORABO」のお二人を講師にお招きして、企画する際に必要な考え方や手法を学ぶワークショップを2日間で開催いたします。前半に沖縄県内で障害のある人たちの芸術活動の支援について考えるとともに、支援センター設置に向けた意見交換を行います。後半は、「ユーモラ」という造語をキーワードに、作家や作品を魅力的に伝えるための手段、他にはない特徴を引き出すための手段などを学び合うワークショップを行います。

当日プログラム

DAY 1 (12月16日)

- 10:00 - 10:30 / 受付
- 10:30 - 11:15 / 講座 | 大塚千枝
「厚生労働省における障害者の文化芸術活動に関する取組について」
- 11:15 - 11:35 / 事例報告 | 朝妻彰
「沖縄県での障害のある人たちの芸術活動について」
- 11:35 - 12:15 / ディスカッション「沖縄県での今後の活動について」
- 12:15 - 13:15 / 休憩(昼食)
- 13:15 - 13:45 / 参加者自己紹介
- 13:45 - 14:15 / HUMORABOの活動紹介
- 14:15 - 16:20 / グループワーク Q1
「福祉の魅力をコトバ化しよう!」(途中休憩あり)
- 16:20 - 16:30 / 2日目の説明、終了挨拶

DAY 2 (12月17日)

- 10:00 - 10:30 / 受付
- 10:30 - 10:40 / 1日目の振り返り
- 10:40 - 11:00 / HUMORABOの事例紹介
- 11:00 - 12:00 / グループワーク Q2
「ユーモラを発見しよう!」
- 12:00 - 13:15 / 休憩(昼食)
- 13:15 - 13:30 / 商品企画基礎講座
- 13:30 - 14:50 / グループワーク Q3
「ユーモラで社会を楽しくしよう!」
- 14:50 - 15:05 / 休憩
- 15:05 - 15:55 / ディスカッション、質疑応答
- 15:55 - 16:00 / 終了挨拶

講師紹介

大塚千枝 | おおつか ちえ |

厚生労働省 障害者芸術文化活動支援専門官



国内外の劇場等で舞台制作業務を行い、地域の文化芸術活動や国際交流に取り組んできた。2016年から障害のある人の芸術活動に関わる調査や企画に携わり、2017年6月より現職。

朝妻彰 | あさつま あきら |

アートキャンパス2001 実行委員会 代表



教員時代に沖縄で初めての共同作業所づくりの運動を起こす。2000年に障害者の芸術活動の場づくりと作品の発掘・紹介をする組織を設立し、5年前から沖縄県の委託事業となり全国的な活動を継続中。

HUMORABO | ユーモラボ |

デザイナー / <http://www.humorabo.com>



前川雄一(mu)、亜希子(ma)によるデザインユニット。「福祉とあそぶ」をテーマに、デザイナー夫婦ならではの二つの視点で、社会課題と楽しく向き合い、社会と福祉の楽しく新しい関係を探っている。

お申し込み方法

下記の必要事項をご記入の上、下記の事務局までメール/FAX、またはお電話でお申し込みください。
なお、お申し込み締め切りは2020年12月4日(金)までとさせていただきます。

① お名前：(ふりがな)	⑤ 配慮を要する事項があれば、具体的にご記入ください。 手話通訳(有・無)、補助犬同伴(有・無) その他：
② ご所属・活動内容など：	
③ ご住所：(ご自宅・勤務先など)	
④ ご連絡先：(電話番号・FAX・Eメール)	

* 定員になり次第、申し込み終了とさせていただきますのでご了承ください。 * やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更させていただく場合があります。
* お預かりした個人情報は、本セミナーの受付事務においてのみ使用させていただきます。

【コロナ感染症対策のお願い】入室前のマスクの着用と手指の消毒、体温チェックを行いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お申し込み先・お問い合わせ先

スマホで簡単お申し込み! / [Google フォーム](#)

九州障害者アートサポートセンター (担当: 橋本、緒方、野中) <http://kda-support.org>

〒815-0041 福岡市南区野間 1-13-1-602 TEL / FAX: 092-516-0677 Mail: info@kda-support.org

